

墨田区のお知らせ2015.2.11 NO.1773 (毎月1日・11日・21日発行)

# すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

- 2面以降の主な内容
- 2～4面…高齢者健康体操教室
- 5面…は～もに～
- 6面…すこやかライフ
- 7・8面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

●2月18日：隅田公園で桜の植樹式が行われた日

多くの区民や企業などから、墨堤・隅田公園の桜を守り育てるために寄せられた寄附金を基に、平成19年のこの日、新たな桜が植えられた。同年3月までに早咲きや遅咲きなど様々な品種が植えられ、毎年、美しい花を咲かせている。

☞ <http://www.city.sumida.lg.jp/>

## 山崎区長が 予算編成方針を説明

平成27年第1回区議会定例会において、山崎区長が27年度の予算編成方針を説明しました。来年度は、墨田区基本計画の最終年度に当たることから、3つのリーディングプロジェクトを中心として各施策目標の達成に努めるとともに、28年度からの新基本計画の策定を見据えながら区民生活の一層の向上に資する施策に積極的に取り組むとした、予算編成方針の要旨をお知らせします。



### 平成27年度の予算編成の基本的な考え方

#### ■基本計画事業の着実な推進

27年度は、18年度を初年度とした基本計画の最終年度に当たります。3つのリーディングプロジェクトを中心に、現基本計画に掲げられた事業を着実に進めるとともに、次期基本計画の策定準備に着手します。

#### ■新たな制度に対応した施策の推進

「子ども・子育て支援新制度」の発足、「医療・介護保険制度」の見直し、「新教育委員会制度」の開始など、27年度からの様々な制度改革に的確に対応し、区民の皆さんにとって最も身近なサービス提供者として、積極的に施策を展開していきます。

#### ■行財政改革への取組

行政ニーズに適切に対応するため、民間委託等の推進や業務の見直しなどによる職員定数の削減、公共施設の再編等により、さらなる財政基盤の強化に努めます。

### 重点的に取り組むリーディングプロジェクト

#### 1 東日本大震災を教訓に、安全で安心して暮らせるまちづくり

▶燃えない・壊れないまちづくり＝「木密地域不燃化10年プロジェクト」において、準耐火木造建築物への建替えや除却などの際に、一部助成を行います。▶防災対策＝女性の防災対策懇談会の提言をふまえ、女性の防災行動力の育成に取り組

ます。また、地域防災組織による初期災害体制を充実させるため、資機材倉庫やスタンドパイプ格納庫の設置助成を開始します。さらに、出水時対策として、土のうステーションをモデルとして区内3か所の公園に設置します。

#### 2 子育て環境が整備され、高齢者を地域で見守るまちづくり

▶子育て支援＝「子ども・子育て支援新制度」をふまえ、私立保育所の整備支援や認証保育所の認可保育所への移行等により、28年4月の保育所待機児童「ゼロ」をめざします。さらに、家庭的保育における給食を開始します。また、両国・錦糸地区に学童クラブ室を設置します。▶高齢者福祉＝東墨田三丁目および旧木下小学校跡地に特別養護老人ホームの整備を行う社会福祉法人に対して助成を行います。また、介護保険制度の見直しを受け、28年度から地域の様々な主体が受け皿となる生活支援・介護予防サービスを導入する準備として、生活支援コーディネーターを設置します。

#### 3 東京スカイツリーを中心に、多数の人々にぎわう、国際観光都市づくり

▶観光施策＝2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、さらなる外国人観光客の増加が期待されることから、区内飲食店等を対象とした外国人観光客対応講座などを実施します。また、

勝海舟の生誕の地である両国公園を歴史文化公園として整備し、新たな回遊拠点とします。▶観光とものづくりを融合するための施策＝観光回遊ルートを増やすため、<sup>スリーエム</sup>3M運動の一つである「小さな博物館」のうち、土・日曜日に開館する博物館には、運営費を上乗せして補助します。また、浅草通りやタワービュー通りに新規開業する店舗や既存店舗について、看板や壁面等を整備する事業者に対して、国の制度に上乗せして助成を行います。

### 基本計画の施策体系別の主要事業に取り組めます

▶「すみだ」らしさの息づくまちづくり＝「すみだ 北斎美術館」の28年度中の開館をめざし、遅滞なく整備を進めていきます。また、北斎通りの改修など周辺整備に着手するとともに、両国公会堂跡地に誘致する刀剣博物館の設計に併せ、旧安田庭園中期整備基本計画を策定し、魅力ある庭園づくりを推進します。▶地域で快適に暮らせる「すみだ」づくり＝京成押上線の立体化については、27年夏ごろの高架化完了をめざして整備を進めます。また、京成曳舟駅前東第三地区の施設整備と、曳舟たから通りの拡幅整備を進めていきます。さらに、東武伊勢崎線2号踏切の鉄道立体化については、都市計画決定をめざして概略設計等を進めます。▶新しい産業が起き、人が集まる「すみだ」づくり＝区内にある空き工場等を、新たなものづくり創出拠点として再生させるための助成

対象を4件に増やします。また、商店街灯の電気料金の補助率を1/2から3/4に引き上げ、商店街の負担軽減を図ります。▶健康を守る施策＝第10回食育推進全国大会に区民と区との協働で取り組みます。また、成人歯科健康診査を75歳の方にも拡充して実施します。▶教育環境の整備＝総合教育会議を発足し、区長と教育長がその責任を明確にして教育の諸問題に適切に対応していきます。そのうち、いじめ対策として、休日夜間のいじめ相談窓口を開設し、解決をめざします。また、学校司書を全小・中学校に週2回配置します。さらに、外国人講師の派遣を充実させて英語学習を強化します。▶区民と区の協働による「すみだ」づくり＝終戦70周年を迎えることから、その歴史と鎮魂の想いを後世に語り伝えるため、区民の皆さんの参加のもと、平和祈念イベントを実施します。

### 26万人都市すみだの都市経営を推進

区政を取り巻く社会経済状況は刻々と変化しており、予断を許さない状況が続いております。こうした中でも、山積する課題を克服し、26万人都市すみだの都市経営に邁進するため、27年度は重要な年になるものと考えています。

区民の皆さんの区政に対するさらなるご支援・ご協力をお願いします。

[問合せ] 政策担当 ☎5608-6231